



令和3年度 土浦第一高等学校附属中学校グランドデザイン



校訓



学校教育目標

教育基本法並びに学校教育法の理念に則り、地域社会の要望に応えながら、次代をリードする高い知性とたくましい心身を有する生徒の育成を目標とし、あわせて個性の伸長を図り、広い視野と自主自立の精神を培い、高度に発展する社会に対応し得る資質の育成と豊かな人間性の涵養に努める。

茨城県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をにつかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

目指す学校像

土浦一高の良き校風を継承・発展させ、
「自主・独立の気概に満ち、仲間との協同を尊び、自らの行動に責任の持てる」、グローバルな社会に貢献できる
トップリーダーを育成する学校

目指す生徒像

- ・高い志を抱き、自ら考え判断し、責任をもって主体的に行動できる生徒
- ・生命や人権を尊重し、他者と共に豊かな社会の創造に貢献できる生徒
- ・社会の様々な場面や分野において、リーダーシップを発揮できる生徒

学校組織目標



・異年齢交流を通じて、豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成



・一人一人の学習スタイルに応じた適切な学習支援の充実



・グローバルな社会に対応できる力を育成する探究活動の充実



・ICT機器の効果的活用



・働き方改革の推進

重点目標

・三大学校行事を高校生徒と共に創り上げる等、多様な交流活動を充実させる。

・生徒が力強く学びに向かうことができるよう、多様なアイデアや意見を認めたり、体験的学習に取り組みたりする授業を日常的に工夫していく。

・「課題を発見する力」「発見した課題を分析し、探究する力」「解決に向け、試行錯誤しながら実行できる力」を意図的・計画的に育成する。

・生徒自身が学習態勢を整えるための情報共有ツールとしてICT機器を活用できる教育環境を整備する。
・生徒の学習内容理解が深まるよう、ICT機器を効果的に活用する。

・学習指導の質の維持・向上を図りつつ、業務の効率化を進める取組を推進することで、職員の負担感を軽減し、環境改善を図る。
・在校時間の自己管理や休暇取得のしやすい環境づくり等を推進し、働き方の意識向上に努める。
・衛生委員会等で超過勤務・ストレス等を把握し、課題の改善・解決に向けて取り組む。

Global Learners Project



とつながる

異年齢交流等を通じて豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成

- 中高一貫の特色を生かした多様な交流活動の実施
 - ・中高合同による三大学校行事（一高祭・一高オリンピック・歩く会）
 - ・県内外の中高一貫教育校との交流（水戸一高附属中との交流等）
- 主体的・能動的にチャレンジする「一高スタイル」の継承
 - ・「土一」入門セミナー（1年）
 - ・修学旅行「ランニング」コンテスト（2年）

知

とつながる

創意工夫ある授業等を通じて、ICTを活用した個別最適化学習を推進し、確かな学力を育成

- 教育課程の特例を生かした、先取り学習と授業時数増を実現（先取り学習）
 - ・高校の内容等の一部を実施して、知識の統合と深化を図り、揺るぎない学力を育成（1単位時間）
- 生徒同士の学び合いを重視した60分授業
- 一人一人の可能性を伸ばす発信力重視の授業
 - ・考え抜く力の育成「ピア・レビュータイム」
 - ・英語発信力を強化「+English」
 - ・1人1台端末を活用した協働学習
 - ・外国語指導助手[ALT]の重点配置

社会

とつながる

国内外に広がる「土一ネットワーク」を生かした探究活動等を通じて、国際教育や科学教育等を展開

- 探究学習プログラムⅠ
 - ・地域フィールドワーク（グループによる地域課題の調査と提案）
- プレ海外探究Ⅰ（2年）
 - ・CEFR A2レベル相当（英検準2級）以上の取得促進
- 「卒業研究」発表会
 - ・（市内小中学校等を招待）
- 国内修学旅行（3年）
- 医師、医学生等による講話
- プレ医学部進学研究会（3年）